新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

単施設研究用

呼吸性アシドーシスにおける TOF 画像の変化：症例報告

1. 研究の対象

2023 年 12 月 9 日から 12 月 18 日までに体動困難・尿路感染にて高知大学医学部附属病院脳神経外科へ入院され、その後意識障害に陥り呼吸性アシドーシスとなった一患者様。

2. 研究目的・方法

意識障害において原因検索方法は様々であり、画像的に診断できることもあります。ただ呼吸性アシドーシスに関しては血液ガス検査での診断が主ですが、今回意識障害に対してまず MRI 画像から検査を行い、呼吸性アシドーシスを疑う脳皮質の血管描出を認めたため、血液ガス検査を実施し診断することができました。これは MRI という非侵襲検査が先立っても診断の一助になる可能性があります。今回はこれをまとめて論文として報告します。

研究期間は 2026 年 3 月 31 日までとします。

3. 研究に用いる情報の種類

カルテ上の記録を収集します。具体的には入院時のバイタルサイン、血液や画像データや入院経過などの診療情報です。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立高知大学大学院医学系研究科脳神経外科学講座 研究責任者 中居永一
〒783-8505 高知大学南国市岡豊町小蓮 185-1
TEL 088-880-2397

研究責任者：

国立高知大学大学院医学系研究科脳神経外科学講座 研究責任者 中居永一

-----以上